

解答

- ① 問1 (1) 壬申
 (2) 口分田
 (3) 承久
 (4) 執権
 (5) 藩
 (6) 自由民権運動
 (7) 日韓併合

問2 い 問3 う

問4 え 問5 う

問6 う 問7 う

問8 え 問9 あ

問10 お 問11 い

- ② 問1 え 問2 う

問3 う 問4 い

問5 い 問6 あ

問7 う 問8 う

問9 あ 問10 う 問11 え

- ③ 問1 い 問2 価格 問3 消費税

問4 え 問5 い 問6 テレビ

問7 もたず、つくらず、もちこませず

問8 あ 問9 え 問10 う

- ④ (例) ある地域に人口が集中して増えると、その周辺の地域では、増えた人口を支えるための食料などの生産が行われる。それとともに、例えば野菜を新鮮な状態で消費地に届けるため、冷蔵トラックや、高速道路のような交通網の発達が促される。

解説

- ① 問1 (1) 壬申の乱は、天智天皇の後継者をめぐる争いです。天智天皇の子である大友皇子と天智天皇の弟である大海人皇子が戦い、大海人皇子が勝利しました。
- 問2 奈良時代には、貨幣は都の近くで用いられるだけで、地方では米や布を中心に物々交換が行われていました。
- 問3 租は口分田にかける税のこと、庸は都で10日間働く代わりに布を納める税のことです。租は地方の役所に納められましたが、調と庸は農民が都まで運ばなければなりませんでした。
- 問5 う 積極的に新田開発が行われたのは、江戸時代のことです。
- 問8 明治政府は天皇を中心とした国家をつくるため、君主の権力が強かったドイツ（プロシア）の憲法を参考にしました。
- 問10 日清戦争の直前に、い の陸奥宗光が外務大臣であったときに、領事裁判権の撤廃を実現しました。その後、1911年にお の小村寿太郎が、関税自主権の回復を実現し、不平等条約の改正を達成しました。
- ② 問1 あ 日本は常任理事国ではありません。 い 国際連合の本部はアメリカのニューヨークにあります。
 う イラクに派遣された、アメリカ軍を中心とした軍隊は国連平和維持軍ではありません。
- 問2 ヒートアイランド現象は、特に都市部の気温が高くなる現象です。
- 問6 紀伊山地の霊場と参詣道は、世界文化遺産として登録されています。
- 問7 あ は鉄鋼、い は半導体、え はセメントの工場の分布を示しています。
- 問8 グラフからはマレーシアやインドネシアなどからの南洋材の輸入の割合が急速に減少していったことがうかがえます。
- ③ 問2 一般的に同じ商品を大量生産すると、商品1個あたりにかかる製造費（コスト）は下がります。それにともない価格も安くなります。
- 問3 商品を買ったときやサービスを受けたときにかけられる税金で、1989年から導入されました。
- 問7 日本とアメリカの密約によって、非核三原則のうち、「もちこませず」の部分は守られていなかったことが、近年明らかとなりました。